

(別紙)

SDGs 未来都市東広島推進パートナー宣言書

企業・団体名 オスカー管財株式会社

代表者名 金田 秀子

東広島市における活動等を通じて、次のとおりSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（番号に○を付けてください。複数選択可）

1		貧困をなくそう	2		飢餓をゼロに
3		すべての人に健康と福祉を	4		質の高い教育をみんなに
5		ジェンダー平等を実現しよう	6		安全な水とトイレを世界中に
7		エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8		働きがいも経済成長も
9		産業と技術革新の基盤を つくろう	10		人や国の不平等をなくそう
⑪		住み続けられるまちづくりを	⑫		つくる責任 つかう責任
13		気候変動に具体的な対策を	14		海の豊かさを守ろう
15		陸の豊かさも守ろう	16		平和と公正をすべての人に
17		パートナーシップで目標を 達成しよう			

2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する内容

「つくる責任つかう責任、そして、もっと元気を。」

2030年に向けて世界が合意した持続可能な開発目標（SDGs）17の目標のうち、12番目の「つくる責任、つかう責任（持続可能な生産消費形態を確保する）」があります。その主なターゲットの5に、「廃棄物の発生防止、削減、再利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」とあります。

このターゲットの『廃棄物の発生防止』を達成する手段の1つとして、当社では従業員一同、マイボトルを持参する事によって毎日のペットボトル、空き缶等の廃棄物の発生を抑えることができると考えます。

まずは自分達でできる範囲で行われる小さな取り組みから、住み続けられる地域づくりや

魅力あるまちづくりを通じた生活の QOL（クオリティ・オブ・ライフ）の向上に貢献することはもとより、地域の経済再生や財政の健全化、さらには地域住民の生き方の見直しにもつながるような持続可能な社会に向けて事業を展開していくことが重要だと考えます。

オスカー管財株式会社は廃棄物処理を軸に社会課題の解決に貢献し、お取引先様やお客様と連携を図ることで持続可能な明るい未来の実現を目指して参ります。

オスカー管財株式会社

代表取締役 金田 秀子

※ 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、どのような活動を実施するか、また、その活動が1で選択したゴールの達成にどう貢献するかなどについて記載してください。